

マサチューセッツ工科大学が所有する世界最古のテクノロジー誌  
世界のビジネスリーダーの愛読誌『MIT Technology Review』の日本版

# 『MITテクノロジーレビュー』

## 2016年10月1日 スタート!

< <https://www.technologyreview.jp/> >

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹 以下 KADOKAWA)アスキー・メディアワークスでは、株式会社スパイスボックス(本社:東京都港区、代表取締役社長 田村栄治 以下 スパイスボックス)および、株式会社コパイロット(本社:東京都港区、代表取締役 定金基 以下 コパイロット)と合同で、米国マサチューセッツ工科大学(MIT)の100%子会社である米Technology Review, Inc.(本社:マサチューセッツ州ケンブリッジ、最高執行責任者 エリザベス・ブラムソン=ブードロー)が運営し、印刷版とWebで展開するエマージングテクノロジーメディア『MIT Technology Review』の日本版となる『MITテクノロジーレビュー』を、明日10月1日(土)にWebサイトとして開始しますので、お知らせいたします。

### 《『MITテクノロジーレビュー』媒体概要》

- 【名称】 MITテクノロジーレビュー  
(エムアイティー テクノロジーレビュー)
- 【URL】 <https://www.technologyreview.jp/>  
※PC、スマートフォン(iOS & Android)で  
ご覧いただけます。
- 【内容】 『MIT Technology Review』掲載の翻訳記事、  
日本版のオリジナル記事の掲載
- 【読者対象】 日本のビジネスリーダー、ソートリーダー  
(思想的指導者)、アーリーアダプター
- 【形態】 会員登録・有料購読制のオンラインメディア  
(Webサイト)
- 【料金プラン】  
エコミープラン(月額1,480円+税)、  
ビジネスプラン(月額1,980円+税) など
- 【決済方法】 クレジットカード決済
- 【創刊日】 2016年10月1日(土)

### 【公式ソーシャルメディア】

- 公式Facebookページ: <https://www.facebook.com/technologyreviewjp/>
- 公式Twitter: <https://twitter.com/techreviewjp>



『MITテクノロジーレビュー』トップページ

## ■ 『MITテクノロジーレビュー』 オープン記念イベント、およびキャンペーンについて

### ●10月1日(土)18時よりニコニコ生放送ほかにて創刊記念トークセッションを配信！

「最先端テクノロジーと日本の破壊的創造者」をテーマに、『MITテクノロジーレビュー』編集長・中野克平と現在最先端テクノロジー業界で最も注目を集める若手キーパーソンとのトークセッションを行います。さらに、米国『MIT Technology Review』編集長であるJason Pontin(ジェイソン・ポンティン)氏の、日本版創刊に向けてのメッセージもお届けいたします。

#### 【出演者】

- Recruit Institute of Technology 推進室室長 石山洸(いしやま こう)様
- 株式会社ファームステーション代表 酒井里奈(さかい りな)様
- 博士／早稲田大学助教／H2L創業者／JSTさがけ研究員 玉城絵美(たまき えみ)様
- 『MITテクノロジーレビュー』編集長 中野克平

【日時】 10月1日(土)18:00~19:00(延長の場合あり)

#### 【視聴URL】

ニコニコ生放送: <http://live.nicovideo.jp/watch/lv276828035>

YouTube Live: [https://www.youtube.com/channel/UCxSq7\\_pm9lONwyH\\_659QZAw/live](https://www.youtube.com/channel/UCxSq7_pm9lONwyH_659QZAw/live)

Facebook Live: <https://www.facebook.com/technologyreviewjp/>

### ●オープン記念キャンペーン

2016年12月31日(土)までに、エコノミープラン:月額1,480円(税別)、ビジネスプラン:月額1,980円(税別)いずれかのプランをお申し込みいただいた方に、4週間のお試し期間とビジネスレポートのPDF(通常4,500円(税別))をご提供いたします。

『MITテクノロジーレビュー』のお申し込みと料金、キャンペーンなどの詳細

<https://www.technologyreview.jp/insider/pricing/>

## ■ 『MITテクノロジーレビュー』とは

『MIT Technology Review』は1899年に米国で創設された世界で最も歴史と権威があるテクノロジー誌\*です。米国での読者層は、その8割超がテクノロジー部門の責任者であり、6割が経営層です。このたび創刊した日本版『MITテクノロジーレビュー』では、以下の4つをミッションに掲げ、本国版記事の翻訳のほか、順次日本オリジナル記事の配信やテクノロジーの最新トレンドをテーマとしたカンファレンス、イベントなども実施していく予定です。

# MIT Technology Review

Published by KADOKAWA / ASCII

『MITテクノロジーレビュー』ロゴ

### 《『MITテクノロジーレビュー』のミッション》

- ①日本のビジネスリーダー、ソートリーダー(思想的指導者)、アーリーアダプターに、人類の課題を解決するテクノロジーのグローバルな最新情報を提供します
- ②ビジネスリーダーと、革新的スタートアップが交流するコミュニティを構築し、日本のテクノロジー・コミュニティを活性化させます
- ③日本固有の社会問題と、日本の研究者・開発者の問題意識をもとに、社会に根ざしたソリューションの萌芽を提案します
- ④日本発のエマージングテクノロジー(萌芽技術)を、世界に向けて発信します

\*1899年1月21日刊のニューヨークタイムズ紙で創刊の言及があります。1845年創刊の『サイエンティフィック・アメリカン』は1899年までタブロイド紙の形態、1872年創刊の『ポピュラーサイエンス』はサイエンスとテクノロジーを対象にしており、「テクノロジーを扱う無線綴じの定期刊行物」としては最古であると位置づけています。

- 『MITテクノロジーレビュー』に関するメディアからのお問い合わせ先  
MITテクノロジーレビュー メディア担当: [mediarelations@technologyreview.jp](mailto:mediarelations@technologyreview.jp)
- 『MITテクノロジーレビュー』に関する一般の方からのお問い合わせ先  
MITテクノロジーレビュー お客様担当: [customer-service@technologyreview.jp](mailto:customer-service@technologyreview.jp)

## <ご参考>

### ■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、小説、コミック、ゲーム、ホビー、テクノロジーなど、エンターテインメントやPC/IT分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

- KADOKAWAオフィシャルサイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>
- アスキー・メディアワークス公式サイト: <http://asciimw.jp/>

### ■株式会社スパイスボックス: <http://www.spicebox.co.jp/>

### ■株式会社コパイロット: <http://www.copilot.jp>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】  
株式会社KADOKAWA  
アスキー・メディアワークス事業局  
<http://asciimw.jp/>